

① 福田川 広域河川改修事業（福田川水系福田川・新庄川） （京丹後市網野町）

福田川は 昭和53年から河川改修に着手していますが、平成10年台風7号では床上4戸、床下32戸の浸水被害が発生し、平成16年台風23号では床上4戸、床下25戸の浸水被害が発生しました。その後も台風や豪雨により度々、浸水被害が発生しています。

このため、平成10年台風7号や平成16年台風23号と同規模（概ね5年に1回程度）の出水に対して、浸水被害の解消を目指します。

令和8年度は、福田川は用地補償、雲分井堰の詳細設計を実施します。新庄川は築堤工事を行います。

◎事業概要

全体計画	R7年度までの実績	R8年度計画
事業期間：S53～ 事業概要： 福田川 L=3,020m 新庄川 L=2,700m 総事業費：9,950百万円	（福田川） 1,780m築堤完了 （新庄川） 1,170m築堤完了 事業費：6,706百万円	（福田川） 井堰詳細設計 N=1式 用地補償 N=1式 （新庄川） 築堤 L=480m 事業費：123百万円 うち補正：53百万円 うち通常：70百万円

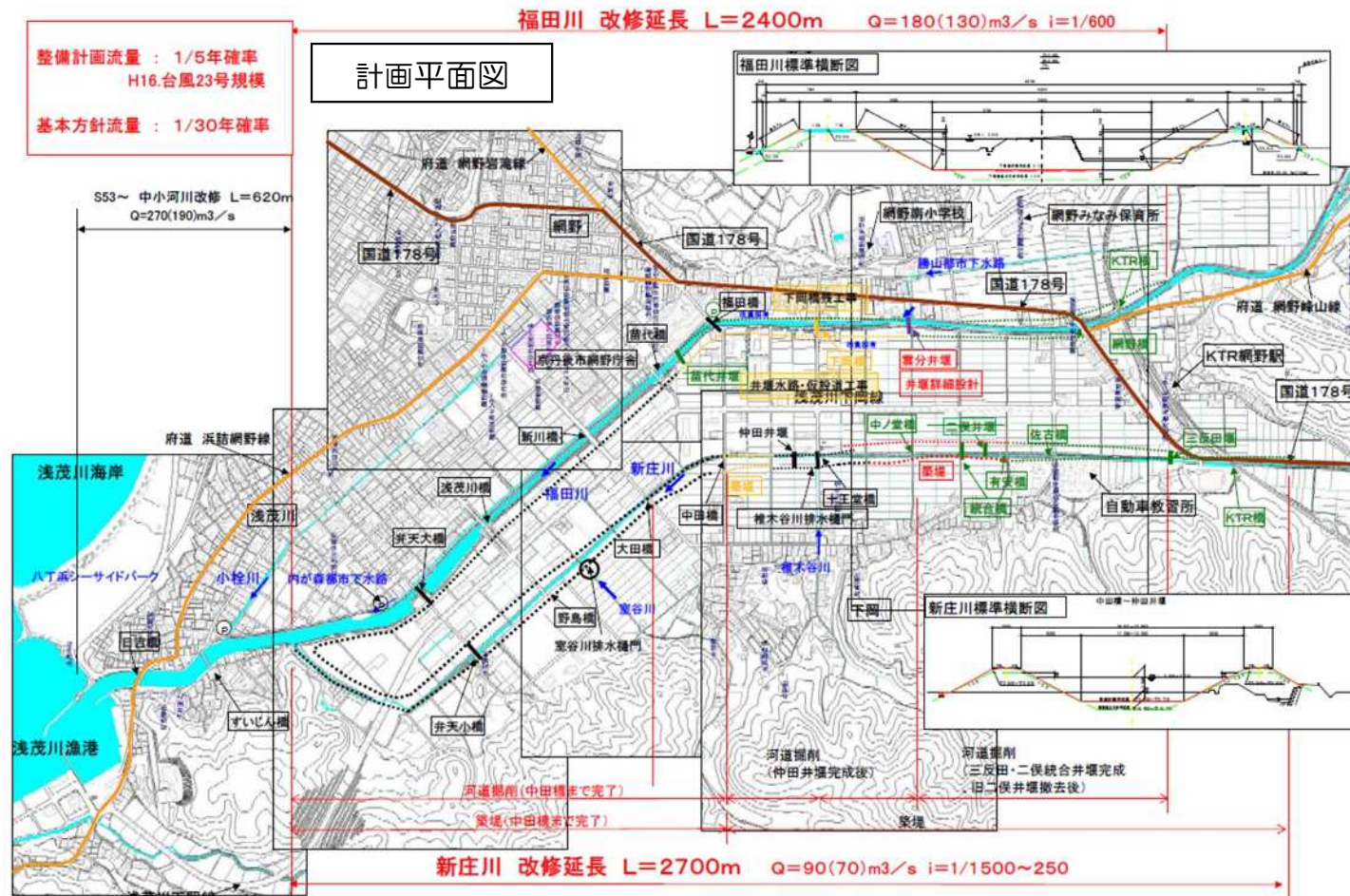
位置図



◎事業効果

河川改修により流下能力を高めることにより、浸水被害を軽減します。

福田川(新庄川)広域河川改修（場所:京丹後市網野町浅茂川～下岡地内）事業



② 竹野川広域河川改修事業・竹野川大規模特定河川事業 小西川大規模特定河川事業 (竹野川水系竹野川・小西川) (京丹後市弥栄町～峰山町地内)

二級河川竹野川流域においては、平成16年9月台風21号、平成16年10月台風23号、平成20年7月豪雨により、大きな浸水被害に見舞われました。また、近年の出水では、中下流の小西川等で度重なる浸水被害が発生していることから、全ての人家浸水被害を解消することを目的として、竹野川及び支川の小西川の河川改修を実施しています。

令和8年度は、竹野川は護岸工・掘削工、小西川は護岸工・井堰工を実施します

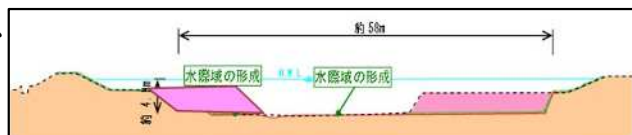
◎事業概要

全体計画	R7までの実績	R8年度計画
事業期間 H28～ C=9,663百万円	C=5,006百万円	C=551百万円 補正C=471百万円 通常C=80百万円
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地補償	事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、樹木伐採、 用地補償、函渠工	事業概要 護岸工、掘削工、 井堰工

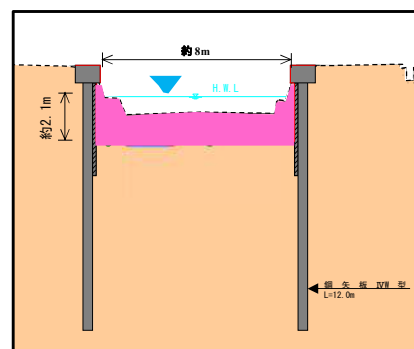
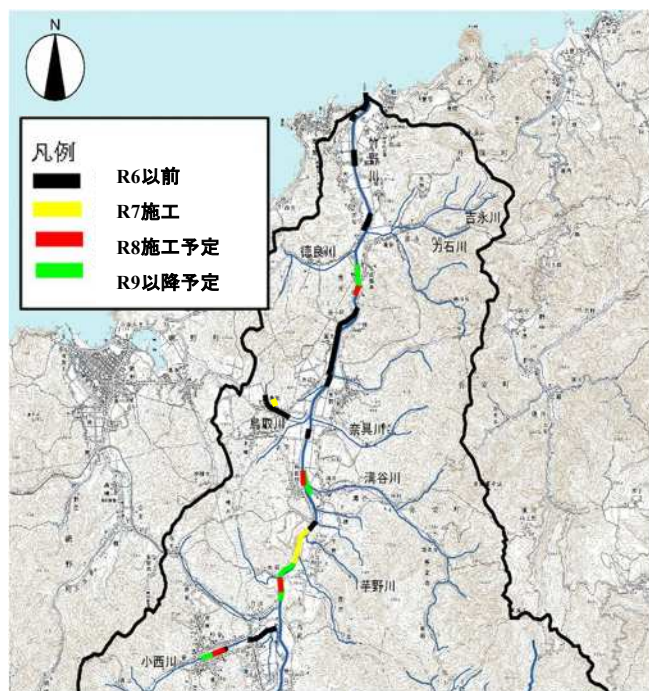


◎事業効果

河川改修により流下能力を高めることにより、浸水被害を軽減します。



竹野川 実施計画横断面図



小西川 実施計画横断面図

③ 二級河川 野田川支川 加悦奥川 広域河川改修事業 (与謝野町加悦地内)

加悦奥川は、野田川左岸に流入する支川で、旧加悦町の市街地を東西に流れる延長約6kmの二級河川です。

本河川は、河川断面が狭小であり、これまで度々浸水被害がありました。本川野田川の河川改修が河口から11kmまで完了したこと、本川同様、平成16年の台風23号と同規模の洪水を安全に流下させるための河川改修を行っています。

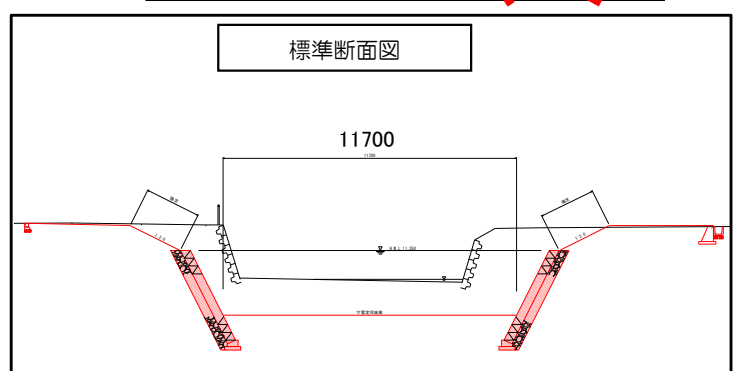
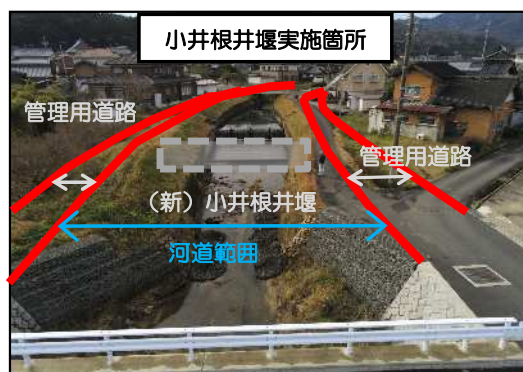
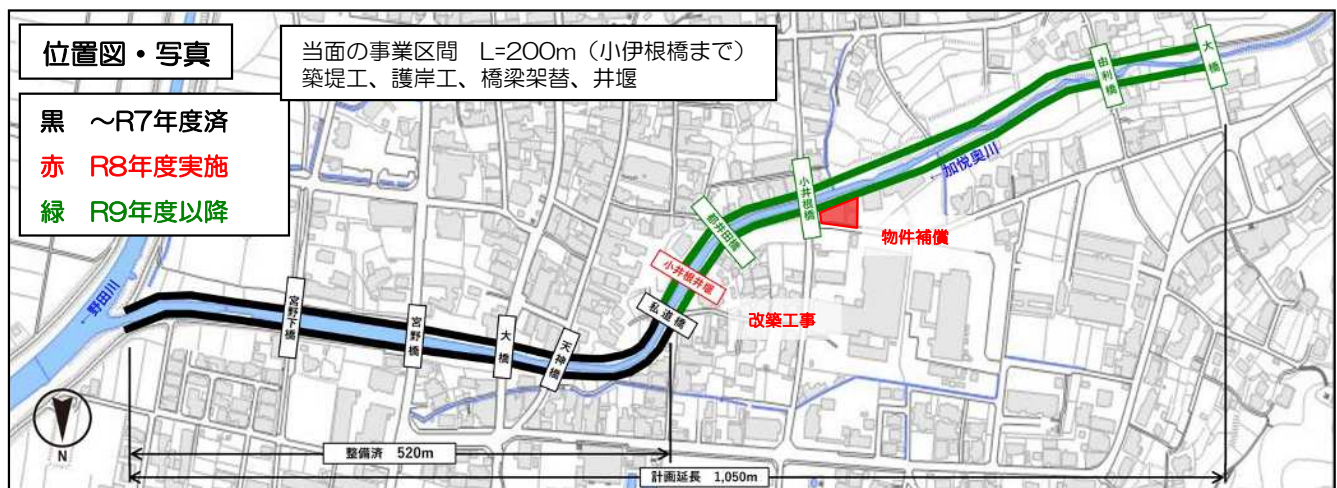
令和8年度は、井堰の改築工事（下部工）及び物件補償を実施します。

◎事業概要

全体計画	R7年度までの実績	R8年度計画
事業期間：H20～ 事業延長：1,050m 全体計画：築堤、護岸 橋梁、井堰 総事業費：3,500百万円	事業概要：用地取得・物件補償 護岸工、橋梁工、建物事前調査 事業費：1,789百万円	事業概要：井堰改築（下部工） 物件補償 事業費：150百万円 うち補正：100百万円 うち通常：50百万円

◎事業効果

河川断面を確保するため、河川幅の拡幅を行うことにより、洪水時の流下能力を高め、浸水被害を軽減する。



④ 大雲川 緊急自然災害防止対策（河川）事業 （宮津市脇・中村地内）

二級河川大雲川では、平成29年台風18号により、中流部から大規模な溢水が発生し、人家浸水、護岸崩壊の被害が発生しました。洪水の被害が発生した区間において、洪水を安全に流下させるため、必要な護岸整備等を実施します。

令和8年度は、護岸工事を実施します。

◎事業概要

全体計画	R7までの実績	R8計画
事業期間：R2～ 事業概要：護岸 1,200 m ² 築堤盛土 15,000 m ³ 函渠 2 基 総事業費：540 百万円	測量・詳細設計・用地測量・ 用地補償・築堤・函渠工・ 水路工 事業費：125 百万円	護岸工 事業費：9 百万円

◎事業効果

流下能力を高めることにより、溢水被害を軽減し、治水安全度の向上を図ります。



⑤ イガロ川 通常砂防事業

(与謝郡伊根町平田地内)

○事業目的

イガロ川は与謝郡伊根町に位置する土石流危険渓流です。下流域は土砂災害警戒区域（土石流）に指定され、区域内には人家、府道、要配慮施設があることから対策工事を実施します。

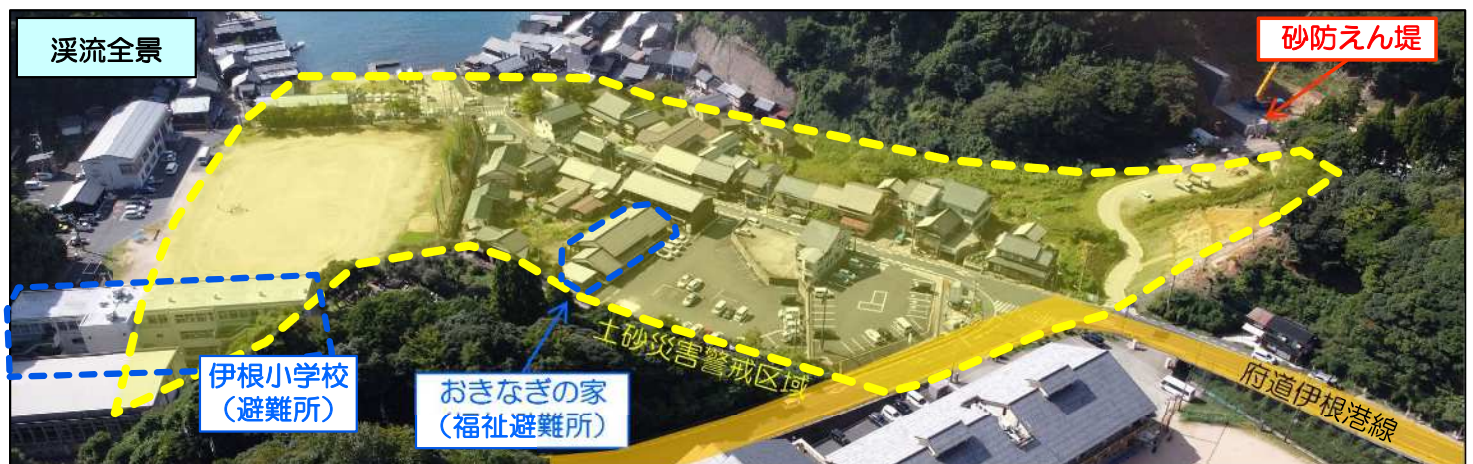
令和8年度は砂防堰堤、補強土壁工事を実施します。

○事業目的

全体計画	R7年度までの実績	R8年度計画
H28～ 砂防堰堤1基 渓流保全工1式	測量設計調査、用地補償、 樹木伐採工、工事用道路 砂防堰堤（一部）	砂防堰堤（一部）、補強土壁
事業費：890百万円	事業費：637百万円	事業費：90百万円 うち補正：80百万円 うち通常：10百万円

○事業効果

保全対象である人家20戸、府道、町道、小学校、要配慮者利用施設（福祉避難所）への土砂災害による被害防止・軽減を図ります。



⑥ 大橋川 通常砂防事業

(宮津市国分地内)

大橋川は、京都府の宮津市に位置し、保全対象として人家43戸、成相山青嵐荘（要配慮者利用施設）、丹後郷土資料館、国道178号（緊急輸送道路）、市道を含む流域面積1.31km²の溪流です。

流域内は不安定土砂が堆積しており、今後の豪雨等により土石流が発生する危険性があるため、砂防堰堤を施工し、土石流災害を未然に防止するものです。

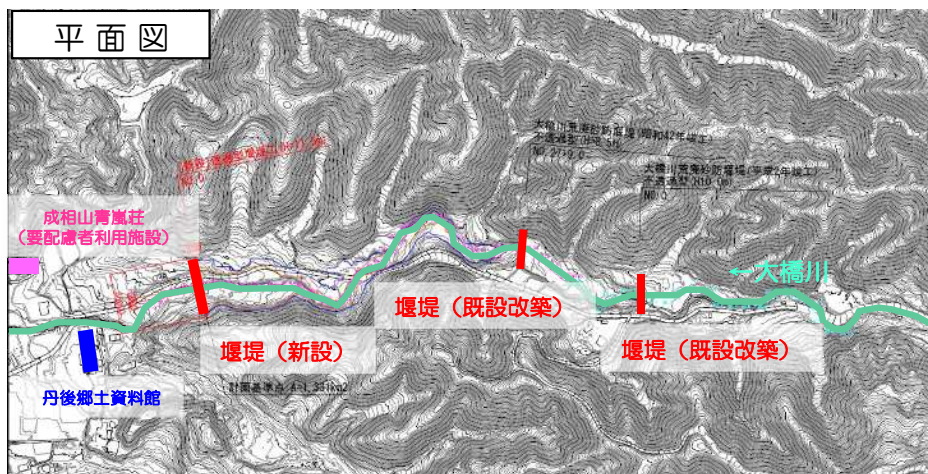
令和8年度は測量・土質調査、堰堤詳細設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R7年度までの実績	R8年度計画
事業期間：R6～ 事業概要：測量、詳細設計、 土質調査 砂防えん堤 1基 溪流保全工 1式 総事業費 950百万円	事業概要 堰堤予備設計、堰堤 （新設）詳細設計・ 測量・土質調査 事業費：40百万円	事業概要 堰堤（改築）詳細設計・測量 ・土質調査 事業費：30百万円 うち通常：30百万円

◎事業効果

人家43戸、要配慮者利用施設、国道、市道を保全し、土砂災害の被害軽減を図ります。



⑦ 谷内 急傾斜地崩壊対策事業

(京丹後市大宮町谷内地内)

谷内地区は京丹後市大宮町に位置する急傾斜で、土砂災害警戒区域に指定されています。区域内には人家23戸、集会所があるため、早急に対策を行う必要があります。

令和8年度は継続して擁壁工の工事を行います。

◎事業概要

全体計画	R7年度までの実績	R8年度計画
事業期間：R元～ 事業概要：擁壁工 法面工 総事業費：450百万円	測量・土質・設計 用地買収・工損調査 擁壁工、法枠工 事業費：240百万円	擁壁工 事業費：62百万円 R7当初：62百万円

◎事業効果

人家23戸、集会所、市道423mを保全し、土砂災害による被害防止・軽減を図ります。



⑧ 一般国道178号 防災・安全交付金事業 (宮津市里波見～長江地内)

一般国道178号は、京都府舞鶴市を起点とし、宮津市、与謝郡伊根町を経て鳥取県岩美町に至る延長約197kmの幹線道路であり、第二次緊急輸送道路および重要物流道路の補完路に指定されている他、天橋立、伊根の舟屋群等の観光地を連絡し、丹後半島を周回する観光道路となっている重要な路線です。

しかし、本路線上には連続雨量による通行規制区間が存在し、降雨による規制や山側の法面崩壊によって度々通行止めが発生しています。近年では、平成30年7月豪雨により伊根町が約2日間にわたって孤立する事態になりました。

このため、天候に左右されない安心・安全かつ円滑な通行を確保するため、道路改良を行います。

令和8年度は、調査・設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R7までの実績	R8計画
事業期間：R4～ 事業延長：2,600m（バイパス） 幅員：6.5（10.0）m 総事業費：7,130百万円	事業概要：測量、調査、設計 事業費：115百万円	事業概要：調査・設計 事業費：135百万円

◎事業効果

○天候に左右されない安心・安全な道路の整備により、緊急輸送道路及び重要物流道路の補完路としての信頼性が向上します。

○丹後半島の観光拠点を結ぶ幹線道路の整備により、観光振興を支援します。



⑨ 一般国道312号 広域連携交付金（交安）事業 （京丹後市久美浜町栃谷地内）

一般国道312号は、宮津市を起点として兵庫県姫路市に至る延長約242kmの幹線道路で、京都府北部において、宮津市、与謝野町を経て京丹後市を東西に結ぶ重要な路線です。

当該区間は、久美浜中学校、久美浜駅、久美浜病院等の公共施設が集約していますが、歩道が未整備であることから、歩行者、自転車等と通過車両が輻輳し、非常に危険な状況となっています。このため、京丹後市通学路交通安全プログラムに基づき、歩道を設置することにより、安全な歩行空間を確保するものです。

令和8年度は、築造工事を実施します。

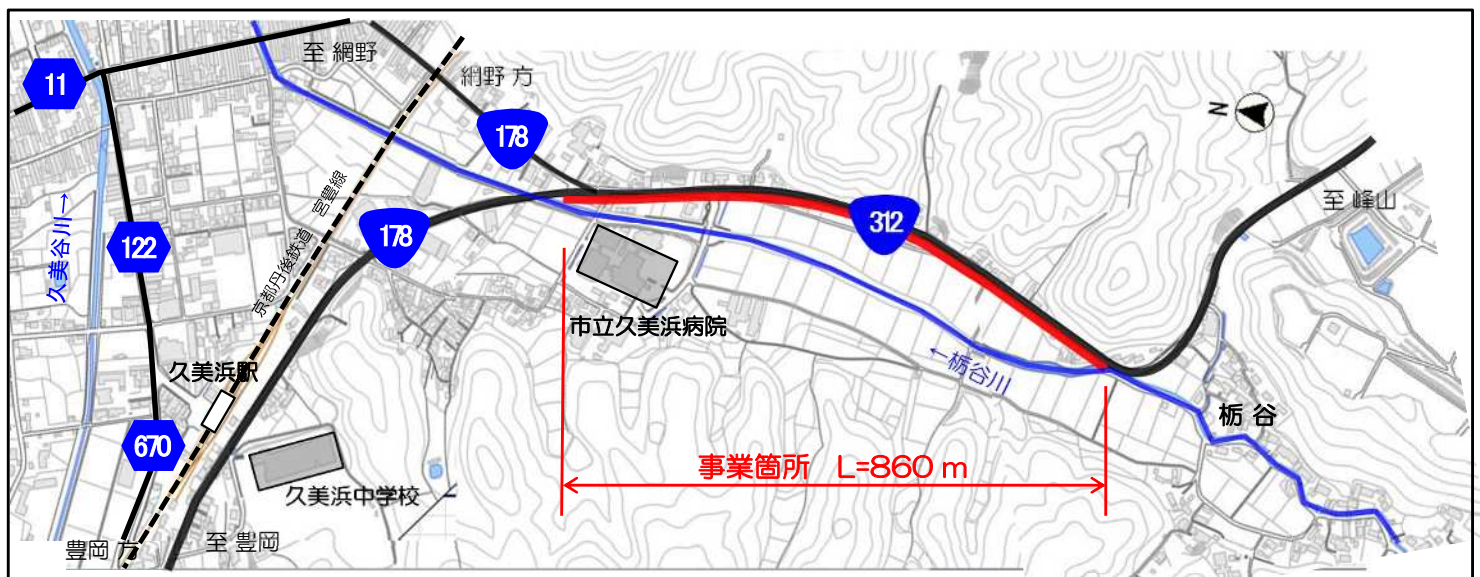
◎事業概要

全体計画	R7までの実績	R8計画
事業期間：R1～ 事業延長：860m 幅員：6.5（10.5）m 総事業費：490百万円	事業概要：設計・用地測量 用地補償 築造工事 事業費：356百万円	事業概要：築造工事 事業費：24百万円

◎事業効果

- 歩道を設置することにより、歩行者利用者の安心、安全を確保します。
- 歩道整備と併せて、車道を拡幅することにより、交通の円滑化を図ります。

位置図



概要図・写真



⑩ 弥栄本庄線 防災・安全交付金（交安）事業 （与謝郡伊根町本庄上地内）

弥栄本庄線は地域住民の生活道路や本庄小学校への通学路として利用されているが、路線の線形が不良でかつ歩道がないことから、歩行者の安全な通行の支障となっています。そのため、本事業は、歩道の設置とともに線形の一部改良を行うことによって、歩行者の安全な通行を確保するものです。

令和8年度は、一部区間の排水構造物工及び盛土工を実施します。

◎事業概要

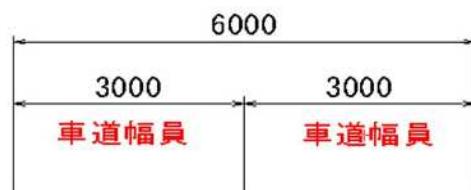
全体計画	R7までの実績	R8計画
事業期間：R5～ 事業延長：940m 幅員：6.0（10.0）m 総事業費：475百万円	事業概要：土質、測量、設計 管渠工 事業費：193百万円	事業概要：排水構造物工 盛土工 事業費：100.9百万円

◎事業効果

歩道の設置及び線形の一部改良によって歩行者の安全を確保します。



事業前の状況



整備イメージ



現在の状況

